

シャープ(株)

製品種類: エアコン

機種名: AY-T40V-W/ AU-T40VY

販売年度: 2025年



評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	✓
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	✓
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

製品アセスメントの概要

近年の電気代高騰や地球温暖化の影響により、省エネ性が求められている。当モデルは、エコ自動運転やフィルター自動お掃除などの節電機能を搭載して省エネ性を向上。また、本体の軽量化や冷媒使用量の削減により、減量化や環境保全性にも配慮した。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 減量化・減容化 [1]

【新規】

・本体重量を削減(約4%削減)

24冷凍年度モデル AY-S40V-W : 28 kg

25冷凍年度モデル AY-T40V-W : 27 kg

2. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

(1)エコ自動運転

日差しの変化などを見分けて、自動で運転効率を優先した節電運転※を行う。

※AY-T40Vにおいて、当社試験室(14畳・フローリング)にて、同一体感温度となる設定において、運転開始から1時間後の積算電力量を比較。

外気温35℃、季節夏、日射なし、エコ自動運転(503Wh)と通常冷房運転・設定温度26℃(820Wh)とで比較。設置環境、使用状況により効果は異なります。

(2)フィルター自動お掃除機能

フィルターについたホコリをブラシがかき取り、ダストボックスにためることで、フィルターのほこり付着による運転効率悪化を防ぎ、ムダな消費電力をカット※。

※フィルター自動お掃除ありと、フィルター自動お掃除なし(フィルターにホコリ約2gが付着した状態)での消費電力量を比較。(当社調べ)

【試験条件】AY-T40Vにおいて、当社環境試験室(14畳・フローリング)、室温2℃、設定温度23℃、風量・風向自動、暖房運転時、設定温度到達までの消費電力量を比較。フィルター自動お掃除あり(2,577Wh)、フィルター自動お掃除なし(3,249Wh)。

使用頻度や使用環境により効果は異なります。

3. 環境保全性 [12]

【新規】

(1)冷媒ガス使用量の削減(10%削減)

24冷凍年度モデル AY-S40V-W : 900 g

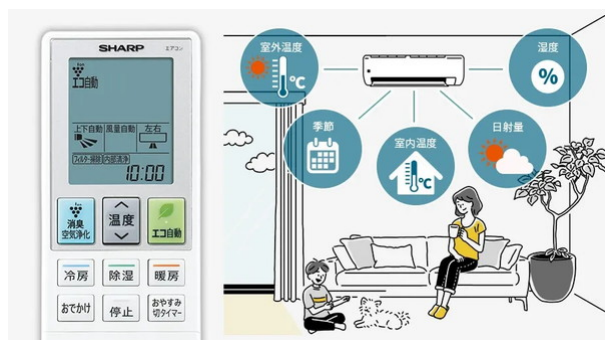
25冷凍年度モデル AY-T40V-W : 810 g

(2) J-MOSSに対応

4. 情報の提供 [14]

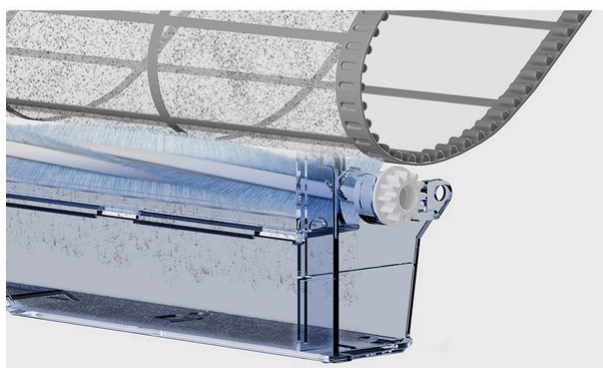
・包装ケースと取扱い説明書にJ-Mossグリーンマークを表示

構造等の図



エコ自動運転

お手入れラクラク フィルター自動お掃除



●画像はイメージです。

フィルター自動お掃除機能